

広報 たか

天 たく 元気 ひろがる 美しいまち 多可

主な内容

平成23年度多可町予算	2～7
区長交代・教職員異動人事	8～9
八千代コミュニティプラザオープン	10
住宅リフォーム助成制度	12
たかちょうスケッチブック	16～17
くらしの情報館	24～28
キラリ☆輝く多可人	裏表紙

一面に広がる 菜の花のじゅうたん

【特集】

平成23年度予算

＝表紙写真＝ 第3回菜の花まつり

5月

May.2011
平成23

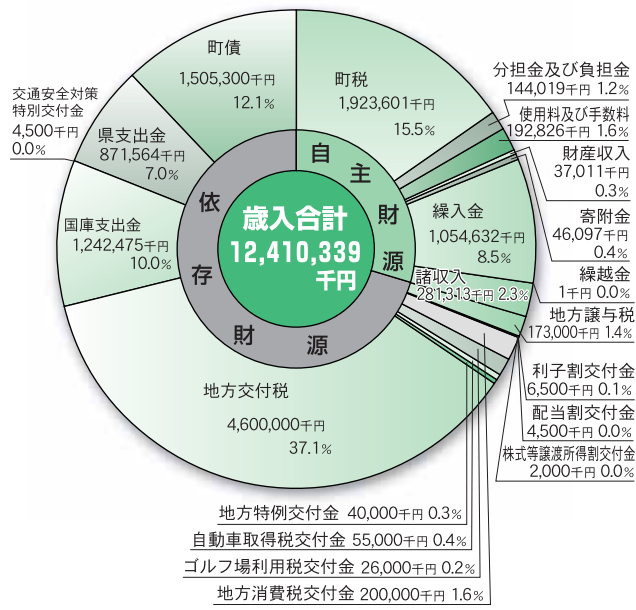
No.67



平成23年度予算

～成熟社会にあって「活力が維持できる町」～

一般会計歳入款別予算



一般会計 歳入

町税が全体の15・5%
収入の70・4%は依存財源

町に入ってくるお金は、町が自主的に収入できる「自主財源」と国や県などから収入する「依存財源」に区別されます。

自主財源の中で一番多いのは、皆さんから納めていただく町税です。そのほかの自主財源としては、繰入金、諸収入、使用料及び手数料や分担金及び負担金などがあります。

依存財源では、地方交付税が最も多く、ほかには町債、国庫支出金や県支出金など

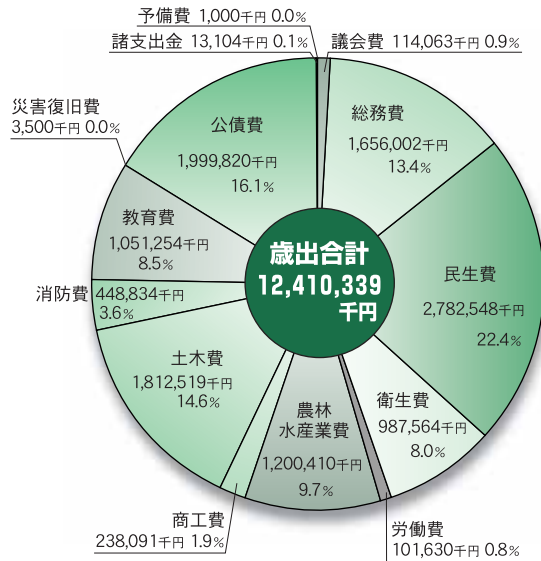
平成23年度は、国の雇用対策・景気対策の措置などを考慮し、地方交付税で2・3%増を見込み、そのほかの国からの交付金については横ばいを想定しています。

また、町税についても景気低迷を考慮し3・2%減を見込み、不足する財源については基金からの繰入金10億1,992万円(対前年度2億1,208万円増)により収支バランスを図っています。

一般会計 歳出

目的別では、民生費22・4%がトップ
続いて、公債費16・1%、土木費14・6%

一般会計歳出款別予算



歳出の中で一番多いのは、民生費です。老人福祉、障害者福祉、児童福祉や医療費助成など、皆さんの健康な暮らしを支えるための経費です。また、国民健康保険介護保険、後期高齢者医療などの特別会計への繰出金もこれに含まれます。キツブランドかみ建設事業の終了により13・5%減となっています。

二番目に多いのは、町の借入金を返還する公債費で、0・1%減となっています。

三番目に多いのは、土木費で、道路・河川の改良や町営住宅の維持管理を行うための経費となります。今年度はアクセス道路整備事業のうちトンネル本体工事費を計上したため、77・6%増と大きな伸びになっています。

次に多いのは総務費で、コミュニティバスなどの地域交通対策経費、自主番組制作・放送経費、むらづくり支援や地域協議会の経費、本庁・コミュニティプラザ・地域局の管理運営経費のほか戸籍住民登録や税務関係

経費が含まれます。

農林水産業費は、農業振興や土地改良事業、地籍調査・農業施設の管理運営、林道・森林整備などの経費となります。

教育費は、幼稚園、小・中学校、公民館、図書館やスポーツ施設などの維持管理費用や児童・生徒などの安全対策を行うための経費となります。

衛生費は、町ぐるみ健診などの健康づくり事業のほか、予防接種、斎場・ゴミ処理・し尿処理に係る一部事務組合負担金、コミュニティプラント施設の維持管理経費となります。

会計別歳入歳出予算額

会計名	(単位:千円, %)			
	H23 A	H22 B	差額 A-B	増減率
一般会計	12,410,339	12,044,060	366,279	3.0
計	2,558,540	2,504,261	54,279	2.2
国民健康保険特別会計				
事業勘定	2,481,000	2,431,000	50,000	2.1
直営診療施設勘定	77,540	73,261	4,279	5.8
後期高齢者医療特別会計	226,722	225,452	1,270	0.6
介護保険特別会計	2,127,265	2,061,293	65,972	3.2
学校給食事業特別会計	227,247	229,006	△1,759	△0.8
診療所事業特別会計	157,931	156,388	1,543	1.0
宅地造成事業特別会計	37,322	37,322	0	0.0
下水道事業特別会計	1,166,506	1,170,840	△4,334	△0.4
簡易水道事業特別会計	252,298	305,304	△53,006	△17.4
老人保健特別会計(廃止)	0	8,625	△8,625	△100.0
特別会計計	6,753,831	6,698,491	55,340	0.8
水道事業特別会計	327,634	330,102	△2,468	△0.7
企業会計計	327,634	330,102	△2,468	△0.7
合計	19,491,804	19,072,653	419,151	2.2

予算基本方針

- 経常経費・新規事業を極力抑制した「縮減型予算」
- 主な事業を合併特例事業に絞り込んだ「基盤確立予算」
- 緊急的な生活・雇用対策などにも配慮した「生活危機対応予算」

平成23年度予算の総額は、194億9,180万4千円で2・2%増となりました。

これは、山野部坂本トンネルを中心とした「アクセス道路整備事業」の事業費が増えることに加え、国民健康保険特別会計への繰り出しや後期高齢者医療療養給付費負担金、各種予防接種経費の増加、斎場増設に係る一部事務組合負担金の増加などが影響しているためです。しかし、福祉・医療・保健な

どの制度上のものを除いては計画的な事業執行によるもので、引き続き縮減型の予算編成となっています。

一般会計は3・0%増で、特別会計は昨年度より1会計減の8会計で0・8%増となりました。主な要因は、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計の増によるものです。

企業会計である水道事業特別会計は0・7%減となりました。

④ 子育てしやすい環境づくり

■乳幼児等医療費助成事業 6,736万4千円

小学校3年生までの乳幼児・児童について町独自の措置として医療費負担を一部無料にし、子どもたちの健やかな成長を支援します。また、小学校4年生～中学校3年生の児童・生徒についても町独自で入院時の一部負担金を無料にします。

■子ども手当の支給 4億4,652万1千円



中学校3年生以下の子どもを対象に月額1万3千円の子ども手当を支給し、次代を担う子どもたちの健やかな育ちを支援します。

■保育料の減免 1,800万円

第3子以降の子どもを対象に保育料を3分の1にし、負担の軽減を図ります。

■子育て支援施設の充実 4億8,875万5千円

保育所・子育てふれあいセンター・児童館・学童保育施設などの施設の充実を図り、安心して子育てができる環境づくりを進めます。



■病後児保育サービスの実施 240万円

病気の回復期にあって、家庭や集団での保育が困難である乳幼児を専用の保育室・専門のスタッフが保育するサービスで、みどり保育所において実施します。

■障害児タイムケア事業の実施 865万円

障がいのある中学生までの児童・生徒を対象に、下校後の活動の場を確保し、保護者の就労支援やケアをする家族の一時的な休息を目的に行います。

■ハートフル学業支援金 390万円

経済的理由により高校への就学が困難な家庭に対し必要な支援を行い、生徒の学業をサポートします。

③ 「安全・安心の追求」と「福祉向上」

■消防施設整備事業 3,468万円

計画的に各地区の防火水槽や消防自動車、小型動力ポンプ、積載車などの更新を行うとともに、各地区の軽微な消防施設の整備についても助成します。

■学校(園)の安全支援対策 417万円

コミュニティサポート推進事業や「見守り・安全巡回パトロール」を通じて、児童・生徒の安全・安心のネットワークの充実を図ります。



■妊婦健康診査の助成事業 1,050万円

妊婦期に適切な健康診査を受け、妊娠・出産期の母子の安全を守るため、その費用の助成を行います。

■地域医療対策事業 730万円

「地域医療確保対策協議会」の運営、病院フェスタの開催などを通じて意見の集約や啓発を行います。また、地域の中核医療機関である多可赤十字病院の医師確保を支援するなど、地域医療を守ります。

■地域生活支援事業 5,480万6千円

開拓松葉園・みどりの家・あすなろの郷・白ゆり作業所の4施設への補助金のほか、社会参加を促進してもらうためのスポーツ大会の開催や相談支援事業などへ助成します。

■健康づくり事業 3,999万6千円

「地域住民の健康は町で守る」との考えのもと、町ぐるみ健診をはじめ各種がん検診や健康相談の実施、人間ドックへの助成を行います。

■子宮頸がんなどワクチン接種費助成事業 3,294万6千円

子宮頸がんワクチンやヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種を希望する人に対し、無料で接種できるよう助成を行います。

■(新規)自主防災組織活動助成事業 620万円

自助・共助をベースにした地域防災力の重要性が増す中、集落単位での自主的な防災活動や防災リーダーの養成を支援します。「地域の絆」を深めるとともに、防災力の向上を目指す取り組みです。

② 「地学地創」によるまちづくり

■地域特性進展事業 1,745万6千円

各地域協議会で、今後の各地区の地域特性を生かしたまちづくりの計画を策定し、各集落が取り組んでいるむらづくり活動を助成し、集落の活性化を図ります。

■敬老会事業 1,102万2千円

多可町としての敬老精神・感謝の気持ちを表すため、敬老祝金や各集落・老人会に対する助成金のほか、喜寿(77歳)を迎える皆さんを対象に、町行政が主催する敬老会を9月15日に実施します。

■杉原紙PRのためのマンガ本作成と年賀状全国コンクール 144万4千円

奈良時代後半から伝わる日本一の手すき和紙「杉原紙」の良さを杉原紙研究所を通じて広くPRします。特に、町内の子どもたちに伝統和紙のすばらしさを実感してもらうとともに全国的なPRをするため、公募による年賀状のコンクールを開催します。また、本年度は芸術イベントでのPR・マンガ本の作成も行います。

■おじいちゃん・おばあちゃん子ども絵画展 82万8千円



敬老の日発祥の町として、高齢者に対する思いやりの心の醸成と文化の振興を図るため、おじいちゃん・おばあちゃんの絵画展を実施します。

■生涯学習推進事業 214万6千円

生活創造大学の開催、男女共同参画推進行動計画に基づくセミナーや講演会の開催などを通じて地域課題や時代の要請を消化し、解決できる人材育成を行います。

■ベルディーホール自主公演事業 1,800万円

住民主体の運営により「加藤登紀子日本酒の日コンサート」をはじめとした町の地域特性に合った事業や住民の皆さんのニーズに応える事業を企画運営し、住民参加型の文化芸術のまちづくりを進めます。

■図書館における蔵書の充実 1,000万円

住民の皆さんの知的欲求を満たし、生涯学習の拠点となる図書館に絶えず新たな情報(書籍類)を整え「本に親しむまちづくり」を進めます。

わが町の予算を知ろう

『心・地学地創・安全安心・子育て・基盤整備』を探る!

重点的に実施する事業について、5つの柱を基本に編成しました。

① 「心の合併」を推進

■自主番組の制作・放送 4,423万4千円

自主番組放送を全町で提供し、コミュニケーションの活性化と一体感の醸成を図ります。



■地域交通対策事業 1億933万1千円



公共交通(神姫バス)への運行助成を行うほか、地域交通としてのコミュニティバスの運行や運賃差額助成を行い、誰もが利用できる交通基盤を確保します。

■2大イベントの実施 990万円

本年度も、多くの町民の皆さんが参加し、自然な形で交流を深める2大イベント(ふるさと夏まつり/ふるさと産業展)を実施します。



⑤ まちの**基盤整備**と環境 保全施策の展開

■アクセス道路整備事業(合併特例事業) 11億8,973万円

旧3町間のアクセスを強化し、公共施設の利便性の向上、町内施設の利用促進および住民相互のコミュニケーションの活性化を図ります。町道山野部坂本線・町道川東線・町道八千代区5号線の整備に取り組みます。



■(新規)新庁舎等の建設(改築)に係る基本計画策定事業 1,000万円

本庁舎をはじめとした公共施設の統合整備について基本計画を策定し、次年度以降の事業実施につなげます。

■学校給食センター統合事業(合併特例事業) 2,934万8千円

3つの給食センターを統合し、安全安心な給食の提供と効率的な経営の両立を図ります。本年度は、実施設計および文化財調査に取り組みます。

■学校施設整備事業(合併特例事業) 770万円

計画的に学校施設の耐震・改修工事を実施しています。本年度は、中町北小学校体育館の地震補強・大規模改造工事実施設計を行います。

■公共施設の統廃合と老朽施設の改修 (合併特例事業) 7,500万円

合併効果を生かしたコスト低減を進める上で、公共施設の統廃合は避けて通れない課題です。本年度は、八千代コミュニティプラザの付帯工事を行います。

■有害鳥獣防除事業 7,819万円

防除柵などの整備を計画的に進めるとともに、駆除活動を支援することにより、シカ・イノシシなど野生動物による農作物への被害を防止し、農林業の振興を図ります。また、本年度は小規模鹿肉解体施設の設備に対して助成を行います。

■地籍調査事業 7,497万円

国土調査法に基づく地籍調査事業を行います。本年度は、平地部においては中区野口、山林部においては加美区轟・西山、八千代区中三原を予定しています。

■辺地対策事業 3,950万円

辺地指定地域における生活基盤の向上を図るための事業で、本年度は加美区清水地区で道路改良を行うほか、なごみの里山都への木質チップボイラー導入や小型動力ポンプ積載車の更新を行います。

■農業基盤の整備 1億8,208万2千円

活力ある農業を推進するため、村づくり交付金事業、町単独事業などにより用水路や農道、ほ場の整備を行います。

⑥ その他

■(新規)斎場増設事業 1億5,140万3千円

西脇多可行政事務組合で運営する広域斎場(やすらぎ苑)の利用者増に対応し、施設の拡張整備を行います。(一部事務組合施行)

■木造住宅新築助成事業補助金 587万1千円

在来型木造住宅の建築が減少する中、一定の条件を満たす木造住宅を新築する人に一定額を助成し、木材の利用促進と技術の承継を図ります。(5年間の時限措置)

■(新規)住宅リフォーム助成事業 500万円

景気の低迷が続く中、町内業者による住宅リフォームを行う人に対し5万円を上限に助成を行い、既存ストックの有効活用とリフォーム需要の掘り起こしを図ります。

■各種農業・観光施設の管理運営事業 1億1,710万円

エーデルささゆり・エアレーベン八千代・ジュレテリアふれっしゅあぐり館・なごみの里山都・ハーモニーパーク・ラベンダーパーク多可・ココロン那珂など、農業・観光施設の運営により、都市と農山村の交流の活性化、入り込み客の増加を通じた地域振興を図ります。

■(新規)総合計画(後期基本計画)策定事業 179万6千円

現状の課題と前期の実績を確認しながら、健全財政の確保を基本にハード・ソフトの両面から多可町の将来を見据えた基盤づくりを行うため、後期基本計画・実施計画を策定します。

■(新規)コンビニ収納への対応 52万5千円

税などの納付方法でニーズの高いコンビニ収納について、軽自動車税での平成24年度からの導入を目指し、システム改修などの準備作業を進めます。

平成23年度は、多可町が合併特例事業などを有効に活用しながら、新町建設計画に掲げられた事業の完遂に向けて大きく動き始める年度です。

住民の皆さんにも合併後のまちづくりの完成形について具体的なイメージを持っていただける年度にしたいと考えています。

4月7日には加美区内の保育所(2施設)・幼稚園(2施設)を統合した幼保一体化施設キッズランドかみが開園しました。そして、5月6日には八千代区の公民館機能と地域局機能を統合した八千代コミュニティプラザがオープンします。

また、本年度は学校給食センターの統合にかかる実設計や本庁をはじめとした公共施設の統合・整備に関する基本計画の策定にも取り組めます。

機能を集約することにより、従前のサービスを維持しながらも、効率的な運営を図ります。

■「絆の再生」に向けて

公的年金をはじめとした社会保障システムへの不信感や深刻な経済・雇用の情勢は生活基盤面でのセーフティーネットの脆弱性を露呈させており、失われつつ

ある「絆の再生」が最大の課題です。さらに、地域を離れて都会で就職する若者のUターン心理を考えたとき、地域の魅力度のアップ・ふるさと情報の発信力の強化は欠かせません。

町長が語る 平成23年度予算

人口減少に「対峙し」、「地域の絆」と「地域の誇り」をよみがえらせる

限られた資源を有効に活用し、「選択と集中」の観点から「実行可能で有効な施策」・「時代が要請する施策」などを精査して実行する。



中山間地域の崩壊課程は「土地の空洞化」に始まり「人の空洞化」につながるといわれますが、その背景にある本因は「誇り」の空洞化です。「誇り」とは多可町の特性を護り高める意識から生まれる「心の果実」であり、私たちは「誇りの空洞化」にも堂々と対峙しなければなりません。

我が国は、いよいよ急激な少子高齢化を伴う人口減少社会に突入しました。多可町の人口は平成22年国勢調査(速報値)で23,110人と報じられました。平成21年度の出生者数は全町総計145人に過ぎず、一方の高齢化率は10年後の推測値である34.1%(総合計画)を超えるかの勢いで着実に進行しています。いかに高齢世代がお元気であることも「成長力の弱い社会」に変わりつつあることは事実です。

■成熟社会にあって「活力が維持できる町」

そのような中であって、なお多可町が活力ある町であり続けるための処方せんを予算面に盛り込み、あわせて中長期先をにらみ「幸せが実感できる超高齢未来の姿」について住民の皆さんと意識共有を図る初年に行いたいと考えています。

また、合併した自治体にとって「将来的なコスト削減に資する投資」は、どんなに批判があっても、果敢に進めていかなければならない大きな命題です。できない、合併自治体の財政は、近い将来必ず立ち行かなくなります。

そして、合併協議会の段階で事業実施に至った事業については、その信義則により計画的に実施していかなければなりません。平成23年度の多可町予算は、中長期の財政健全化をにらみ、総額は膨らんでいるものの、実質的には「財政効率を重視した堅実型予算」として編成しました。

5月6日(金)オープン 八千代コミュニティプラザ

■問合せ 八千代プラザ ☎(37)0250

八千代地域局・八千代公民館の統合および耐震補強・大規模改造に伴い、5月6日(金)に八千代コミュニティプラザが新しくオープンします。
同施設は、これまでの地域局と公民館の両機能を兼ね備え、コミュニティづくり・地域づくりの活動拠点として整備した施設です。

オープンに伴い、八千代コミュニティプラザでは、これまでの宿直業務を廃止します。なお、日直業務は継続して行います。
※宿直業務は、5月6日から役場本庁で対応します。

■日直による業務

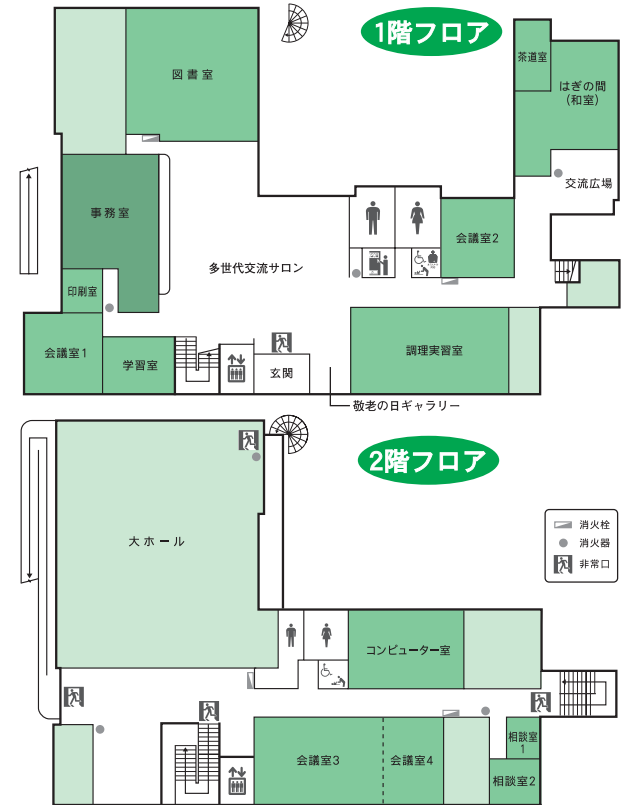
業務内容 電話対応および各届出書の受理

●業務時間

平日
午後5時15分～午後10時
土・日曜日および祝日
午前8時30分～午後10時



▲地域コミュニティの拠点としてオープン



【開設案内】

	日	月	火	水	木	金	土
8:30		通常業務	通常業務	通常業務	通常業務	通常業務	
17:15	日直業務	通常業務	通常業務	通常業務	通常業務	通常業務	日直業務
19:00		日直業務	窓口延長 日直業務	日直業務	日直業務	日直業務	
22:00	多可町役場本庁宿直対応 22:00～(翌)8:30						

※祝日については、土・日曜日と同じ対応



▲開放感のあるサロン(エレベーターも完備)

平成22年度の消費生活・多重債務相談の結果

消費生活・多重債務相談をご存じですか？

■問合せ 生活安全課 ☎(32)4777

町では、消費生活相談窓口を開設し、専門知識を持った相談員が悪質・巧妙化する架空請求や訪問販売などの被害に遭った皆さんに、クーリングオフ(無条件解約)や相手業者との問題解決に向けたアドバイスなどの相談を行っています。

平成22年度の相談件数は81件ありました。内容の集計は、次のとおりです。
巧妙な手口による悪質商法や多重債務の被害が後を絶ちません。

多重債務で困っている人でも借入期間が長ければ、過払いの可能性が有ります。借金の返済で生活できないと感じたら、ご相談ください。解決への第一歩となります。

普段から「もしかしたら自分もだまされるかもしれない」という心構えを持ち、「おかしいな」、「困ったな」と思ったら、お気軽にご相談ください。

※東日本大震災に便乗した詐欺に注意してください。

■相談事例

- 小学生の子どもがアダルトサイトに登録したようで、請求画面が消えない。
- 訪問販売で外壁工事を強引に契約させられたが、解約できるか。
- 投資話など勧誘の電話がしつこくかかってくる。



■消費生活・多重債務相談窓口

4月から西脇市役所でも相談ができます。

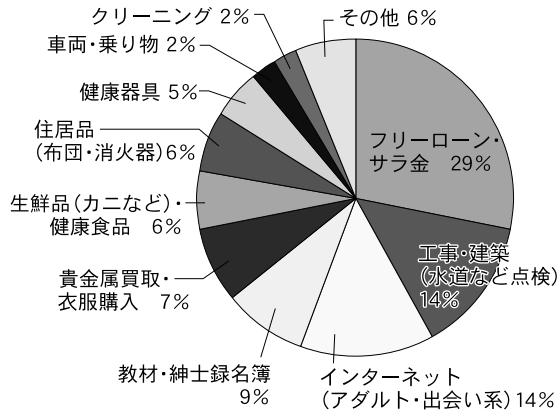
◆多可町消費生活センター (生活安全課内)
とき 毎週金曜日 (予約優先)
午前10時～正午
午後1時～4時

◆西脇市消費生活センター (生活環境課内)
とき 毎週月・水・木曜日 (予約優先)
午前10時～正午
午後1時～4時

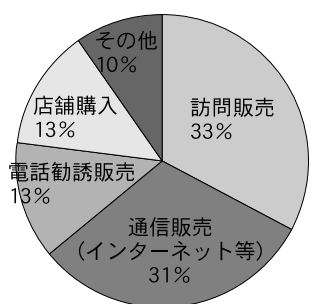
◆西脇市役所生活環境課
問合せ 西脇市役所
☎(22)31111

相談は 無料です
秘密は 厳守します

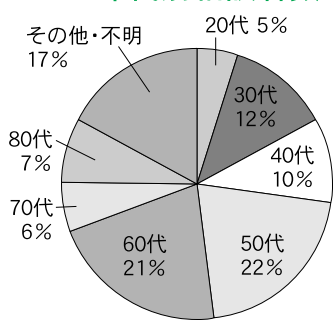
■商品・サービス別相談者数



■販売購入形態別相談者数



■年代別相談者数



※相談員不在の曜日などは、市および町職員が受け付けます。

5万円を限度に助成します

住宅リフォーム助成制度をスタート

■問合せ 住民課(住宅政策室) ☎(32)4776

町では、平成23年度より新たに住宅リフォーム助成制度を創設しました。ただし、工事着工前の申請が必要ですので、注意してください。

【対象条件】

この制度は、地場産業の振興と町内建築業者の技能技術の継承、地域経済の活性化を促進するため、今年度より新たに設けた助成制度です。

- ① 自己が居住する町内の住宅
- ② 町内の建築業者などが施工すること
- ③ 事業費が50万円以上の住宅改修工事であること
- ④ ほかの住宅助成事業を受けていないこと
- ⑤ 町税を滞納していないこと

【助成額】

事業費の5%
(上限5万円・千円未満は切り捨て)



50万円を限度に助成

木造住宅

新築助成制度

町では、昨年に引き続き、木造住宅新築助成制度を実施します。

これは、木造住宅を新築することで、地場産業の振興と町内建築業者の技能技術の継承、地域経済の活性化を促進するための助成制度です。

◆助成金交付の概要

【対象条件】

- 次の条件を満たす物件に對して交付します。
- ① 町内に新築する木造住宅で、4月1日以降に着工する物件であること
 - ② 耐震金物・火災報知機の取付、居室の換気システムなど、建築基準法に準じた工事がされていること
 - ③ 大工、土木工事、屋根工事、板金樋工事、左官工事、石およびタイル工事、建具工事、アルミサッシ工事、塗装工事、畳工事、電気工事、給排水設備工事、衛生設備工事、内装工事などの主なる14職種のうち、10職種以上が地元業者または職人による施工であること
 - ④ 主に兵庫県産木材を使用した住宅であること
 - ⑤ 町税を滞納していないこと

【申請書類】

① 補助金交付申請書 (住民課住宅政策室にあります)

② 売買契約書の写し

③ 購入住宅の写真など

④ 住宅の所有者と契約を交わし、町外から移住する中古住宅購入者

(3親等以内の親族からの購入は除く)

⑤ 町内にある中古住宅を購入すること

⑥ 市町村税を滞納していないこと

⑦ 多可町に定住の意思を持ち、5年以上居住すること

⑧ 町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

⑨ 次の条件を満たす必要がありません。

⑩ ①町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

⑪ ②町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

⑫ ③市町村税を滞納していないこと

⑬ ④町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

⑭ ⑤町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

⑮ ⑥町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

⑯ ⑦町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

⑰ ⑧町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

⑱ ⑨町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

⑲ ⑩町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

⑳ ⑪町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㉑ ⑫町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㉒ ⑬町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㉓ ⑭町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㉔ ⑮町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㉕ ⑯町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㉖ ⑰町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㉗ ⑱町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㉘ ㉑町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㉙ ㉒町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㉚ ㉓町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㉛ ㉔町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㉜ ㉕町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㉝ ㉖町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㉞ ㉗町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㉟ ㉘町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㊱ ㉙町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㊲ ㉚町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㊳ ㉛町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㊴ ㉜町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㊵ ㉝町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

㊶ ㉞町内に建築した個人住宅で、平成23年4月1日以降に購入する物件

今年度も継続します 簡易耐震診断推進事業

■問合せ 住民課(住宅政策室) ☎(32)4776

町では、住宅の耐震化を促進するため「簡易耐震診断推進事業」を引き続き実施します。この事業は、昭和56年5月31日以前に建設した住宅に対し、所有者が費用の1割を負担することで、町が耐震診断技術者を派遣して住宅の簡易的な耐震診断を行うものです。診断を希望する人は、住民課住宅政策室へお申し込みください。

【対象条件】

昭和56年5月31日以前に建設した住宅など
(ただし、住宅部分が2分の1以下の併用住宅、ツ

【費用】

1 バイフォー工法などによる枠組壁工法、プレハブ住宅、丸太組工法などの住宅は対象外です)

◆わが家の耐震改修促進事業

兵庫県では、平成27年度の住宅の耐震化率の目標を97%と設定し、この目標を実現するための一つの施策として「わが家の耐震改修促進事業」を実施しています。

住宅耐震改修計画策定費や、住宅耐震改修工事費に對して補助を行っていますので、耐震改修を検討する場合は参考にしてください。

【申込者】

原則として住宅所有者

【必要書類】

- ・ 印鑑(認め印)
- ・ 建築年度のわかる書類 (建築確認申請書、登記簿など)

詳しくは、ひょうご・わが家の耐震改修推進協議会へ

☎078(362)4340



中小企業事業資金融資制度 中小企業勤労者生活資金融資制度

■問合せ 産業振興課 ☎(32)2388

町内の中小企業者の金融を円滑化し、正常な事業活動を促進するための融資制度です。また、町内に住所のある中小企業に勤務する勤労者が臨時・緊急に必要なとする資金を融資し、生活の安定を図る融資制度です。

中小企業事業資金 融資制度

【対象】

- ・町内で引き続き1年以上同一事業所を営んでいる中小企業者
- ・中小企業信用保険法第2条第1項第1号および第1号の2で規定する業種の法人または個人
- ・町税、国民健康保険税、上下水道使用料など町の各種公共料金を完納している事業者

【取扱金融機関】

- 兵庫県信用組合中町支店・八千代支店、中兵庫信用金庫中町支店・加美町支店、みのり農協中町支店・加美支店・八千代支店

【融資条件】
資金の使途

- ・運転資金、事業転換資金、開業資金および設備資金

保証料の補給
兵庫県信用保証協会へ支払った保証料は、申請によりその2分の1を町が補給します。

資金の使途	融資限度額	返済期間	融資利率
医療	100万円	5年以内	年 2.03%
冠婚葬祭	100万円	5年以内	年 2.03%
教育	300万円	10年以内※	年 2.00%
住宅増改築	300万円	10年以内	年 2.03%

※最長4年の元金据置返済可能

中小企業勤労者生活 資金融資制度

【対象】

- ・中小企業に勤務している人（事業主およびその家族従業員は除く）
- ・町内に1年以上在住し、同一事業所に1年以上勤務している人
- ・町税、国民健康保険税、上下水道使用料など町の各種公共料金を完納している人

本制度による生活資金融資を受けていない人、近畿労働金庫で審査し、適当と認められる人

【融資条件】
信用保証
(社)日本労働者信用基金協会の保証が必要
返済方法
元利均等月賦返済

今年度も継続します

勤労者住宅資金融資制度

■問合せ 産業振興課 ☎(32)2388

勤労者福祉を目的とした住宅資金融資制度があります。融資利率は、年2.22%と低くなっています。

【対象】

- ・同一事業所に1年以上勤務している勤労者（事業主およびその家族従業員は除く）
- ・町内に自己の住宅を建築（増改築を含む）または購

入しようとする人であれば、現住所の町内外を問いません。

【融資条件】
資金の使途

- ・近畿労働金庫で審査し、適当と認められる人
- ・年齢が満20歳以上、満60歳未満の人
- ・その住宅の全部または一部が営利の目的に使用さ

ただし、完済時の年齢が満76歳未満であること

- ・町税、国民健康保険税、上下水道使用料など町の各種公共料金を完納している人

【取扱金融機関】

- 近畿労働金庫北播支店

返済方法
元利均等月賦返済
(半年賦返済併用も可)

担保

融資する建物およびその土地に、原則として第一順位の抵当権設定登記をします。

れないこと

融資限度額
2,000万円

融資期間
35年以内

融資利率

固定金利型 年2.22%

風評被害が心配です

福島第一原発で、絶対に起きてはならないメルトダウンが起こりました。放射性ヨウ素が外部に漏れ出す大変な事故で、その危険度はレベル7(最悪)と表示されました。一刻も早い有効な対策を誰もが求めています。

周辺自治体の住民には避難指示が出され、農作物被害はもとより影響は農地汚染にまで及びました。そこで、気を付けていたいただきたいのは風評被害です。東北・関東地方の農作物がすべて危険と見なされ排除されることは、厳に避けなければなりません。十分な知識をもって慎重に対応してください。

(平成23年4月16日記)

町長からの手紙

町長 戸田善規

今年の桜は少し遅く、ちょうど今が満開です。満開にもかかわらず、花そのものがなぜか静かで、見る人も心から浮かれてはいない。まるで自然も人も、東日本大震災の被災地を思い量ったかのように私には写ります。皆さまにはいかがお過ごしでしょうか、お伺いを申し上げます。

大震災の全容がいまだに不明。日本の歴史上、最大の惨事には間違いありませんが、いまだに全容が不明で、避難者の数が減ることはありません。これは大地震による被害、大津波の被害、さらには原子力発電所

のメルトダウン(炉心溶解)による放射能汚染地域の拡大など、被災の形態が重層になっていることによります。なおまだ、大きな余震が頻発していることも不安をかき立てています。「震度6強」余震と聞くと、普通ならそれだけで大震災であり、空恐ろしく感じます。死亡された方に行方不明者に加え、その数は2万7千人にも達する未曾有の大災害です。被害の総額は20兆円とも25兆円ともいわれ、復興復興には長い年月が必要で

多可町は支援を惜しみません。多可町はいち早く救援物資を被災地に送るとともに、一番被害の大き

ふるさとも頑張っている
あなたの思い活かします
ふるさと多可町
応援寄附金

平成22年度は、17件で60万円の応援寄附金をいただきました。

平成22年度の寄附状況

なつかしふるさと応援コース	5件	125,000円
あつたかふるさと応援コース	2件	110,000円
いきいきふるさと応援コース	3件	85,000円
おまかせ応援コース	7件	280,000円
合計	17件	600,000円

平成23年度寄附金使途(予定)

ふるさとの夏まつり	200,000円
喜寿敬老会	200,000円
ふるさと産業展	200,000円
合計	600,000円

『ふるさとの夏まつり』へ
20万円を充当予定
懐かしい人々や自然にふれることができる心のよりどころとして、伝統ある『ふ

るさとの夏まつり』を開催します。

『喜寿敬老会』へ
20万円を充当予定
『敬老の日発祥の地』として、大切に敬老の精神を受け継いでいきます。

『ふるさと産業展』へ
20万円を充当予定
地域の特産品・農産物などをPRし、都市農村交流を推進しています。

■問合せ 地域振興課
☎(32)4779

たかちょう スケッチ ブック

木の香りに包まれて いきいき保育

3月30日、キッズランドかみで竣工式が行われました。町では、老朽化が進み、保育サービスに支障を来していた加美区内の杉原谷・松井幼稚園、きた・みなみ保育所の統合に着手し、幼保一体化施設を完成させました。

式では、4月に入園する予定の園児4人とともに、関係者の皆さんがテープカットを行い、竣工に華を添えました。

また、4月7日にはキッズランドかみで入園式が行われました。

木の香り漂う新しい園舎に足を踏み入れた新入園児たち(保育園部144人・幼稚園部36人)は、担任の先生に名前を呼ばれると元気いっぱい「はいー」と答えていました。

所長から「木のぬくもりを感じながら、挨拶のしつかりできる元気な子に育ってください」とお話があり、園児たちはつぶらな瞳を輝かせ、これからの新しい園での生活に期待を膨らませていました。

最後に、先生と一緒に新入園児歓迎の手遊びを行い、会場は笑顔と笑い声に包まれました。



▶テープカットでいよいよキッズランドかみ幕開けです



▶竣工を祝いあいさつを述べる(町長)



▲新しい園舎で元気いっぱいたくさん遊ぶぞ!

みんなで手遊び。はじける笑顔が園舎を包みます

春の日差しを浴びて



▲自然を肌で感じながらウォーキング

4月10日、町体育指導委員会がふるさとお花見ウォークを開催しました。

これは、お花見をしながら春のウォーキングを楽しんでもらおうと、多可町スポーツDayウォーキング事業の一環として企画されたものです。

町内から家族連れなど44人が参加し、会話を弾ませながらそれぞれのペースで

ウォーキングを楽しみました。

この日、参加者がチャレンジしたのは、杉原谷小学校・春蘭荘・ラベンダーパーク多可を巡る往復約7キロのコース。春蘭荘では色づき始めた桜並木が、ラベンダーパーク多可では吹き抜けるさわやかな風が参加者を出迎え、心も体も癒される時間となりました。



▶今年度は、総勢1,161人で組織されています

地域防災の防人たち

さきもり

4月3日、ベルデイーホールで多可町消防初出式を行いました。今年、東日本大震災による被害を配慮し、パレードなどは自粛する形での開催となりました。式では、新入団員93人を代表して、近藤誠さんが「全体の奉仕者として誠実かつ公正に消防の職務を遂行することを固く誓います」と力強く宣誓しました。

うららかな春を満喫



▲売り上げは義援金として寄附されました

4月10日、観音寺で菜の花まつりが開催されました。観音寺・箸荷・杉原・門村

集落では、菜の花エコプロジェクトの一貫として菜の花栽培に取り組み、地域の活性化・むらづくりを進めています。

当日は、町内外からたくさんの方が訪れ、一面に広がる菜の花畑を眺めながら、純度100%の菜種油「なたねの菜っちゃん」で作られた料理やユニークな余興などを楽しまれました。



▲たくさんの蝶も舞いました

同プロジェクト代表の永井さんは「遊休農地・耕作放棄田を活用し、活気あるむらにしたい」と語りました。

町職員が被災地へ

町では、東日本大震災の被災者支援の一貫として、職員を被災地へ派遣しています。4月8日には、第一陣となる職員2人が宮城県南三陸町へ支援活動に向かいました。

町長から「現地での活躍に期待しています。頑張ってください」という激励の言葉があり、2人は決意を胸に出発しました。



▶関西広域連合宮城チームの一員として被災地へ

文芸たか

皆さんの文芸作品をご紹介します。
問合先 総務課 ☎(32)2382

【川柳】

タイガーマスク だれも持ってた
善意の灯
うつの朝 おならの音が 元気です
【俳句】
七十路坂 来し方遙か 月おぼろ
黒々と 野焼きの跡の 池の土堤
田や畑を 耕運機が 春起こす
にこやかに 合格告げる 君の春

寺尾 麦人
やの えみ
芳川 幸子
板場 窓月
川本 法綱
畑中 彩水

【俳句】

心には 仰げば尊し 残しおり
皮のみに 通ふ命の 梅咲ける
【短歌】
花近し 桜にほんばり 菜の花の
祭りの旗立ち 山里の春
いい出会い 細く長くに 温めて
我を導き 育て、くれる

【短歌】

安田 昇司 奥山ゆ 重機の音の こだまして
中道 雅峰 雪げの村に ひねもす響く
信天翁 愛育の たより配りに 月一度
蔵本 繁子 隣保まわりは 各駅停車
【詩】
すいめい湖 餌をもとめて 水鳥夫婦
波浪たてず 静かな世界
湖畔の宿は いづれにありて 園崎 武



従六位
故・藤原義郎さん(大袋)

みんなに はなまる

昭和17年から昭和57年までの長きにわたり、国民学校訓導、公立中学校教諭、公立小中学校校長を歴任され、昭和57年3月に加美中学校長を最後に退職されました。戦中・戦後の混乱した中で、生徒たちが常に希望を持って勉学に励むよう教育に情熱を注がれ、心身ともに健康な児童生徒の育成に献身的な努力を払い、学校教育の振興と充実に尽くされました。また、多可郡教育委員会社会教育課長として、教育行政の充実に努められました。平成22年3月に瑞宝双光章を受けられています。



▲左から寺澤兎さん、大西進さん、溝垣和子さん

永年勤続退任民生委員・児童委員表彰
大西 進さん(西安田)
寺澤 兎さん(中安田)
溝垣 和子さん(棚 釜)

昨年12月に退任された民生委員・児童委員で、在職15年以上の委員に全国民生委員児童委員連合会より表彰状が贈られました。大西進さん、溝垣和子さんは平成7年から15年間、寺澤兎さんは平成6年から16年間という長きにわたり、民生委員・児童委員として、地域住民の福祉環境の向上に大きく貢献されました。



▶家族みんなで100歳をお祝いする後藤さん

祝100歳
後藤やすこさん(栞屋)
後藤やすこさんが4月2日に満100歳を迎えられました。おめでとうございます。

我が家の アイドル

八千代区坂本
藤井浩晶さん・麻衣子さん
ご夫妻のお子さん

えいたろう
瑛太郎くん(11カ月)

お父さん・お母さんからのメッセージ

もうすぐ1歳の誕生日を迎える瑛太郎。ミルクもご飯も大好きで、身長78cm・体重14kgで、とっても大きな子に育ちました。

やっとハイハイができるようになり、ゆっくりだけど毎日毎日成長してるんだなと喜びの絶えない日々です。

このまま健康で、思いやりのある子に育ってほしいです。



【撮影はお父さん】



翁田 郁哉くん
(八千代北小学校4年)

「きれいな海にいるカラフルな魚になるように工夫しました。色をつくる時、くらい色になってしまったから、後から青や黄色などきれいな色にしました。」



【カラフルな魚】



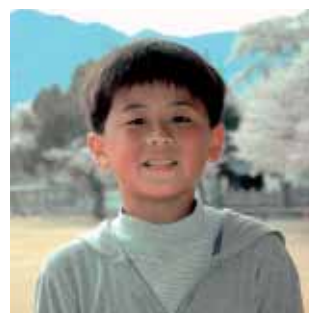
足立 葵くん
(中町北小学校4年)

「生きる力の『る』がむずかしかったです。『生き』をがんばって書きました。力いっぱいがんばったので見てください。」



ぼくと私の作品展

毎月、町内の小学生の作品(絵画・書道・工作など)を紹介します。



宮内 洋輔くん
(八千代南小学校5年)

「『+』と『化』のバランスをとるのがむずかしかったです。文字の『おさえ』ができたのはよかったです。」



五年 宮内 洋輔



畑中 洋佑くん
(杉原谷小学校6年)

「先生が図工の時間に読んでくださった物語を聞き、自分ですいた杉原紙に、墨で描きました。はくりよくある絵が描けてよかったです。」



【山を見わたす大じゃ】

「ねんきんネット」サービスが始まりました!

「ねんきんネット」とは、

自身の年金記録(加入記録・未加入期間・未納期間・試算額など)を確認することが出来るサービスのことで、自宅のパソコンからインターネットでいつでも簡単に利用することができ、ねんきん定期便よりも新しい年金記録を知ることが出来ます。

「ねんきんネット」の利用には申請が必要です。

役場・国民年金担当窓口でも受け付けていますので、利用を希望する人は次の書類を持参して申し込んでください。

【申請に必要なもの】

- ・本人確認書類(運転免許証・住基カード・パスポートなどの顔写真付きのもの)
- ※写真付きでない場合は2種類以上の証明書が必要
- ・基礎年金番号が確認できるもの(年金手帳・年金証書・ねんきん定期便など)
- ・委任状(代理人が申し込みをする場合)

平成23年度から年金額が変更になりました



平成23年度は、老齢基礎年金(満額)が月額65,741円となります。これは平成22年の物価が、基準となる平成17年の物価と比較してマイナス0.4%となったことに応じて、平成23年度の年金額も改定(0.4%の引き下げ)となったためです。

障害基礎年金1級は月額82,175円、2級は月額65,741円、遺族基礎年金は月額65,741円に改定されました。

また、特別障害給付金は、1級が月額49,650円、2級が月額39,720円です。年金額の変更は、平成23年4月分(6月支払い)からとなります。

免除・猶予の制度があります

3月まで学生納付特例制度を利用し、卒業・退学後も引き続き保険料の支払いが困難な場合には、免除・猶予の制度があります。

免除制度では、本人・配偶者・世帯主の前年の所得が一定以下の場合、申請し承認されると保険料の納付が免除されます。

若年者納付猶予制度では、30歳未満であれば世帯主の所得を審査対象とせず、本人と配偶者の所得のみで審査されます。

免除・猶予の申請を希望

する人は、役場・国民年金担当窓口で手続きをしましょう。

【手続きに必要なもの】

- ・年金手帳
- ・印鑑

■保険料を追納することができます

保険料の免除や学生納付特例制度、若年者納付猶予制度の承認を受けた期間には、保険料を全額納付したときに比べ、将来受ける年金額が少なくなります。過去10年以内であれば、後からの期間の保険料を納めることができます。(表1参照)

(表1) 免除を受けた年度の保険料を平成23年度中に追納する場合の額

	全額免除	3/4免除	半額免除	1/4免除
H13年度	15,350円	-	-	-
14年度	14,760円	-	7,380円	-
15年度	14,540円	-	7,270円	-
16年度	14,340円	-	7,170円	-
17年度	14,380円	-	7,190円	-
18年度	14,440円	10,830円	7,220円	3,610円
19年度	14,470円	10,840円	7,230円	3,610円
20年度	14,580円	10,940円	7,290円	3,640円
21年度	14,660円	10,990円	7,330円	3,660円
22年度	15,100円	11,320円	7,550円	3,770円

ふれあい

たんじょう日

今日、おばあちゃんの71歳のたんじょう日でした。わたしは、夜いつも思っています。おばあちゃんが長生きしてください、夜いつも思っています。おばあちゃんが長生きしてください、夜いつも思っています。おばあちゃんが長生きしてください、夜いつも思っています。

先日、あるお年寄りを訪問したときのことです。是非見てくださいと差し出されたよれの紙切れ、

それは20年前に当時小学校4年生だったお孫さんの作文でした。

問合せ先 人権啓発推進室
☎(32)1389

多可赤十字病院からのお知らせ



東日本大震災 多可日赤救護班 第1陣出動!!

問合せ先 多可赤十字病院
☎(32)1223
http://www.taka.jrc.or.jp/

多可赤十字病院では、3月21日から24日までの4日間、東日本大震災の災害救護活動を行うため、看護師3人・リハビリ職員1人・事務職員1人の計5人を現地に派遣しました。

5人は、神戸赤十字病院の医師3人・薬剤師1人や兵庫支部職員1人と共に日本赤十字社兵庫県支部の第4班として活動しました。

現地では、釜石市災害対策本部の指示により、釜石市教育センターにある日本

家庭の事情で1歳を過ぎたころから母親と別れ、おばあちゃんが精いっぱい育てたかわいい孫。当時はおばあちゃんの生活も大変で、電気を止められたこともあったとか。でも、そのときはロソクの灯りでご飯を食べたり、暗い中で一緒に床に就いたりして「おばあちゃん、こんな生活も楽しいね」とこの孫が言ってくれたと懐かしそうに話してくださいました。

今では、このお孫さんも2児の母親に。最近おばあちゃんは転んで足を骨折さ

赤十字社の仮設診療所で24時間体制の診療に当たりました。診療所では、1日80人程度の軽症・中等症程度の傷病者に対して診療や投薬を行いました。震災発生後10日目ということもあり、薬局は徐々に機能を戻していましたが、ガソリン不足のため自力で診療所や薬局に行けず、多くの人が巡回バスを利用して診療所に通っていました。

また、被災者のみならず、救護活動を行う自衛隊員の疲労もピークに達していました。



▲こころのケアを行う様子

第4班は、そのほかにも大槌町など8カ所の避難所を巡回し、診察やこころのケアを行いました。

被災地では、がれきに覆われた荒れ地が数キロも続いている、目を覆いたくなるような壊滅的な状況でした。多く

れたのですが、お孫さんから「わたしの所で一緒に暮らそう」と誘われ、孫夫婦と同じ居られています。何でも、おばあちゃんに助けが必要になったときは一緒に暮らすというのが、孫夫婦の間の約束だったそうです。

現在3人目の出産を控えながらも懸命におばあちゃんの世話をされるお孫さんのそばには、もうすぐお姉ちゃんになる2人のひ孫が遊んでいます。

おばあちゃんは身重の孫に負担をかけまいとして自分の家へ帰ると言われてい

ますが、お孫さんは今も体の不自由なおばあちゃんを引き留めようと説得されていました。

人と人との関係が希薄化している今の時代、幼いころからはぐくまれた絆を持ち続けているおばあちゃんとお孫さん。この2人から大切なものを思い出させていただきました。

別れ際に「これは、わたしの一番大事な宝物です」と言ってお孫さんの作文を大事に折りたたんで財布にしまわれました。

の人々が被災し、避難生活を余儀なくされてきました。高齢者や一人暮らしで障がいを抱えた人の避難生活など、生活の再建には多くの問題がうかがえました。しかし、そのような状況下でも、人々は励まし、協力し合って復興に向けて取り組んでいました。

当院は、微力ではありますが、今後も被災された皆さんや救護活動に当たっている皆さんに対して長期にわたる救護活動と「こころのケア」活動を行っていく予定です。

【問合せ先】 多可町図書館 ☎(32) 5170
 加美図書館 ☎(35) 0080
 八千代図書館 ☎(37) 0250

今月おすすめの1冊 テーマ『心が晴れる』

『なぜ「そうじ」をすると人生が変わるのか?』

志賀内泰弘/著 ダイヤモンド社



ある日、サラリーマンの圭介は、公園で「ゴミ拾いをする老人」と出会います。そして、その老人は「拾った人だけが分かるんじゃよ」と掃除の理由を語ります。その後、たった1つの「空き缶」を拾ったことから、圭介の人生が変わり始めます。「そうじ」をすると、いいことが起こる・売上が伸びる・恋人ができるなどと言われます。なぜ?その謎が解ける小説です。

—お知らせ—

●おはなし会

とき 5月14日(土)
 28日(土)
 午前11時～
 ところ おはなしの部屋



●読み聞かせ入門講座生募集(全4回)

とき 5月17日(火)、6月21日(火)
 9月20日(火)、10月18日(火)
 午前10時～正午

ところ 多可町図書館
 講師 大澤百世さん
 定員 25人
 申込期限 5月11日(水)
 問合せ 多可町図書館 ☎(32) 5170



▲昨年の講座の様子

●八千代プラザオープン記念おはなし会

とき 5月15日(日)
 午前10時～
 ところ 八千代プラザ
 申込期限 5月11日(水)
 問合せ 多可町図書館 ☎(32) 5170
 八千代プラザ ☎(37) 0250



【問合せ先】ベルディーホール ☎(32) 1300 FAX(32) 4060
 ホームページ http://www.takacho.jp/verde/

11ベルディーホール住民企画自主公演事業 **好評発売中**

ベルディーシネマ
 「武士の家計簿」

5月22日(日)

①開演:午前10時30分
 (開場:午前10時)

②開演:午後2時 (開場:午後1時30分)

◆チケット料金【全席自由】 《当日200円増》
 一般 800円 高校生以下 400円

刀ではなく、そろばんを片手に家族を守った武士がいた。身分が高くなるにつれ出費が増える武家社会の中、家族一丸となって儉約生活を実行していく。



11ベルディーホール住民企画自主公演事業 **好評発売中**

人形芝居「ゲゲゲの鬼太郎」

6月18日(土) 開演:午後2時
 (開場:午後1時30分)

◆チケット料金 《当日500円増》
 【1階指定席】 一般2,000円 高校生以下1,500円
 【2階自由席】 一般1,500円 高校生以下1,000円
 鬼太郎とその仲間たちが力を合わせ、世界征服をたくらむ妖怪たちに立ち向かう。原画展も同時開催!

11ベルディーホール自主公演事業 **好評発売中**

川中美幸コンサート

7月2日(土)

①開演:午後2時 (開場:午後1時30分)

②開演:午後5時30分 (開場:午後5時)

◆チケット料金【全席指定】 《当日500円増》
 S席(1階席) 6,000円 A席(2階席) 5,500円

11ベルディーホール自主公演事業 **申込開始**

「知らない彼女」観劇ツアー

会場まで送迎付きの観劇ツアーです。

とき 6月5日(日)
 午前9時30分出発・午後1時開演
 ところ 大阪・ロクソドントブラック
 参加費 3,500円(チケット料金のみ/当日徴収)
 人数 25人(先着順) ※参加者が15人以下の場合は中止
 集合場所 ベルディーホール駐車場
 申込期限 5月21日(土)

【問合せ先】那珂ふれあい館 ☎(32) 0685 FAX(30) 2730
 ホームページ http://www.takacho.jp/nakafureai/

日	時間	内容	参加費、定員など
3日(水)	10:00～	まるごとものづくりフェア(開場)～いろいろな体験ブースが登場!～	参加費:無料～500円程度(ブースによって異なります)
7日(土)	9:30～	親子で発掘体験～考古学博士への第一歩～	参加費:150円
21日(土)	13:30～	ちぎり絵教室～お手本があるので初めてでも安心～ 講師:在田ちか子さん	参加費:100円 材料費:500円～
	13:30～	ハーブクッキング～花のケーキ・鶏肉スパイス焼き他～ 講師:牧 美紀さん	参加費:100円 材料費:500円
22日(日)	9:30～	初心者向き手編み教室～手編みの基礎から学べます～ 講師:藤原千恵さん	参加費:100円 材料費:別途
	13:30～	七宝焼き教室～七色に輝くガラス工芸～ 講師:蔵本繁子さん	参加費:100円 材料費:別途
28日(土)	13:30～	くみひもぞうり作り～伝統技術を学ぼう～	参加費:350円(小学5年生以上対象)

★勾玉づくりスケジュール

日	時間	内容	参加費、定員など
4日(水)	9:30～	勾玉づくり体験～古代人が残したふしぎなアクセサリ～	参加費:150円～300円
5日(木)	9:30～		
14日(土)	13:30～		
28日(土)	9:30～		
29日(日)	9:30～		

※上記以外のイベントや詳しい内容は、お問い合わせください。

《ゴールデンウィーク・イベント》

那珂ふれあい館 まるごと!ものづくりフェア

■とき 5月3日(火・祝) 午前10時～午後3時
 ■ところ 那珂ふれあい館 芝生広場
 ■内容

- ・「出前」どんぐりっ子の森遊び!
- ・青年団のお兄さんお姉さんとゲームを楽しもう!
- ・手づくりおもちゃを作ろう!
- ・七宝焼き教室
- ・アートフラワー作り
- ・ハーブで石けん作り!
- ・よもぎ焼きもち
- ・おじゃみを作ろう!
- ・勾玉作り
- ・弓矢体験
- ・ちぎり絵教室
- ・手編み教室
- ・ワイヤーリース作り
- ・拓本体験
- ・裂織(さきおり)
- ・古墳めぐり

【問合せ先】多可町子育てふれあいセンター ☎(37) 2525
 ホームページ http://www.takacho.jp/kosodate/

☆サロン(自由開放)に来てね☆
 キッズランドやちよ(月～金) 午前9時～午後3時
 中児童館(月～金) 午前10時～午後2時
 きた公民館(水～金)※ 午前10時～午後2時
 ※活動のある日は閉館

絵本やおもちゃもありますよ。お子さんと一緒に気軽にご利用ください。



5月の活動のお知らせ

●『はじめましての会』

各区ごと、年度別サークル合同で平成23年度のスタートを切ります。たくさんの出会いがあればいいなと思います。

5月10日(火) 中児童館
 5月12日(木) 交流会館
 5月13日(金) キッズランドやちよ
 時間 午前10時30分～11時30分
 対象 就学前乳幼児とその保護者

●土日交流会『よ～いどん!!』

家族で楽しい休日を過ごしましょう。おじいちゃん・おばあちゃん・おにいちゃん・おねえちゃんも一緒にお越しください。

とき 5月28日(土) 午前10時～11時30分

ところ 八千代南小学校

その他 申し込みが必要です。詳しくはセンター便り「たあた通信」5月号をご覧ください。

活動の案内や子育ての話、センターの様子などをお便り「たあた通信」でお伝えしています。対象の人にはお届けしていますが、役場・アスパルなど町の施設にも置いています。(自由にお持ち帰りください)

※平成22年度の活動冊子(活動のまとめ)ができました。欲しい人は、当センターへお越しいただくかご連絡ください。

くらしの 情報館

問い合わせ先

- 【多可町役場】
- 表局課 ☎(32) 2380
 - 事務局 ☎(32) 4775
 - 課課課 ☎(32) 2382
 - 総務課 ☎(32) 2381
 - 経営課 ☎(32) 4779
 - 地産課 ☎(32) 2386
 - 住政課 ☎(32) 2383
 - (住宅政策室) ☎(32) 4776
 - 生活安全課 ☎(32) 4777
 - 産業振興課 ☎(32) 2388
 - 会計課 ☎(32) 2389
- 【アスパル】
- 生涯学習課 ☎(32) 5122
 - 健康福祉課 ☎(32) 5151
 - 地域包括支援センター ☎(30) 2525
- 【建設・上下水】
- 建設課 ☎(30) 0855
 - 上下水道課 ☎(32) 2815
- 【コミュニティセンター】
- 加美プラザ ☎(35) 0080
 - 八千代地域局(プラザ) ☎(37) 0250
- 【教育委員会】
- 教育総務課 ☎(32) 2384
 - こども未来課 ☎(32) 2385
- 【公民館】
- 中央公民館 ☎(32) 1250
 - (青少年育成センター)
 - 八千代公民館 ☎(37) 0596
- 【その他の施設】
- 中ふれあいセンター-隣保館 ☎(32) 1389
 - たかテレビ局 ☎(35) 1001
 - 杉原紙研究所 ☎(36) 0080
 - 交流会館 ☎(35) 1600
 - 中児童館 ☎(32) 4328
 - みなみ児童館 ☎(35) 1420
 - 杉原井診療所 ☎(36) 0212
 - 松井診療所 ☎(35) 0029
 - 八千代診療所 ☎(37) 2010

催し

参加してみませんか？
●多可オープンガーデン ツアー

「多可オープンガーデン 2011」の庭巡りをしませんか？
花作りが好きな人なら誰でも参加できます。

とき 5月20日(金)
午前9時～午後4時ごろ
集合場所 ベルデイホール
参加費 2,000円(昼食付)
定員 25人
※定員になり次第、締め切ります。ご了承ください。
申込開始 5月6日(金)
問合せ 多可町観光交流協会(産業振興課内)
☎(32) 2388

募集

第9次申請受付中
●多可町ブランド認証商品



これまで69点が誕生した多可町ブランド認証商品。イベントなどで認証商品シールが貼られた商品が並ぶようになりました。
現在、第9次特産品認証商品の申請を受け付けています。自慢の特産品をご応募ください。
申請期限 5月13日(金)
問合せ 産業振興課
☎(32) 2388

お知らせ

●春の全国交通安全運動 期間▽5月11日～20日

全国で1日平均約14人が交通事故で命を落としています。
横断歩道を渡る時は、左右の安全を確認し、夕方からの外出は反射材用品などを着用しましょう。
車自転車を運転するときは、子どもの飛び出しや高齢歩行者に配慮した運転を心掛けましょう。一人一人が注意することで交通事故防止につながります。
◆5月20日は「交通事故死ゼロを目指す日」です。
運動の重点目標

【子どもと高齢者の交通安全事故防止】
・自転車の安全利用の促進
・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
・飲酒運転の根絶
問合せ 生活安全課
☎(32) 4777

子ども手当は引き続き支給します

子ども手当は、平成23年4月～9月までの6カ月間、これまでと同様に月額13,000円を支給します。
なお、10月以降の支給金額・対象者などの制度変更については、今後の国会審議により決定されます。
支給金額 子ども一人につき月額13,000円
支給対象 0歳～中学校卒業まで(0歳～15歳になつた後の最初の3月31日まで)支給月
・平成23年6月
・平成23年7月～5月の4カ月分
・平成23年10月
・平成23年6月～9月の4カ月分
※毎月6月に提出いただいた「現況届」については提出不要です。ただし、10月に届出・申請が必要になることがあります。その際の申請書などについては、受給者あてに郵送します。
問合せ 健康福祉課
☎(32) 5151

いずみ会リーダー養成講座 受講生募集

みんなで楽しく栄養や健康について学び、地域で健康づくりの輪を広げてみませんか？
対象 家族や地域の健康づくり(食生活改善)に関心があり、実践意欲のある人(年齢性別は問いません)
講習 全15回(6月～12月の原則第1・3水曜日午前中)
ところ 加東健康福祉事務所
内容 食生活を中心、仲間と楽しく学びます。
定員 40人(先着順)
参加費 無料
※テキスト代・調理実習費などは実費負担
申込期限 5月20日(金)
問合せ 健康福祉課
☎(32) 5151

税理士による税務相談



近畿税理士会の税理士が税に関する相談に応じます。
とき 5月12日(木) 午後1時～4時
ところ 多可町役場・加美プラザ・八千代プラザ
問合せ 近畿税理士会西脇支部
☎(23) 1322

お知らせ

●国道427号(曾我井)の図書の縦覧

国道427号の曾我井から糍屋のバイパス区間および中町東線から同バイパスに取り付ける区間を都市計画道路として県が事業認可を受けました。役場建設課で縦覧できます。
公告図書
・中町西線(国道427号の曾我井～糍屋のバイパス区間)
・中町東線(中町東線～同バイパスとの取り付け区間)
縦覧期限 平成27年3月31日(火)
問合せ 建設課
☎(30) 0855

国家公務員採用Ⅲ種試験

とき 9月4日(日)
申込期間 6月21日(火)～28日(火)
受験資格 平成2年4月2日～平成6年4月1日までに生まれた人
試験地 神戸市・大阪市ほか
※申込用紙・受験案内は5月9日(月)から配布します。詳しくは、お問い合わせください。
問合せ 人事院近畿事務局
☎06(4796)2191

西脇市多可郡医師会 センター当直勤務

診察日 日曜日
診察時間 午前9時～午後5時
ところ 西脇病院救急外来室
問合せ 西脇多可休日急患センター
☎(23) 5380

5月の担当先生	
5月1日(日)	道上 俊高先生
5月8日(日)	和田 良勝先生
5月15日(日)	畑澤 幸雄先生
5月22日(日)	柳井 映二先生
5月29日(日)	矢持 健先生

※病状やけがの様子など電話であらかじめご連絡ください。

多可消防署発 問合せ 多可消防署 ☎(32)0119

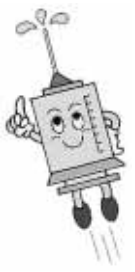
消防通信 vol.64

火事・救急は119番

あなたは、火事が発生したときや救急車が必要なときに119番通報をしていますか？
町内から119番通報すると西脇消防署の指令室(情報管理室)に電話がつながり、すぐに災害の種類と発生場所が特定され、多可消防署から消防車や救急車が災害現場へ出動します。
直接、多可消防署へ電話連絡しても災害現場へは出動しますが、住宅地図で場所を確認し、状況を聞いてから出動するため現場への到着が遅れます。
119番通報で救える命を守りましょう。
※携帯電話も局番なしの119番で!!

消防テレホンサービス(自動案内) ☎(23)7744
西脇市、多可町内の災害状況や近くの公立病院(夜間・休日)の診療科目が知りたいとき。

お知らせ



小児用肺炎球菌ワクチン
ヒブワクチン

ワクチンの安全性評価のため一時的に接種を見合わせていました小児用肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチンについて、専門家の会議で評価を行った結果、安全性

上の懸念はないと判断されたため、4月1日より接種を再開しています。接種を希望する人は、指定医療機関へ申し込んでください。

予防接種の効果

乳幼児の死亡や重篤な後遺症を起こすことのある小児細菌性髄膜炎を予防します。

対象者 生後2カ月～5歳未満

接種回数 月齢によって異なる

自己負担 無料

問合せ先 健康福祉課

☎(32) 5151

小児慢性特定疾患「医療受給者証」更新 交付申請の手続き

現在、小児慢性特定疾患医療受給者証の交付を受けている人で、平成23年8月1日以降も引き続き交付を希望する人は、更新の手続きをしてください。

対象 8月1日以降も医療受給者証の交付を希望する人で、満20歳未満の人(8月1日時点)

※引き続き一定の医学的基

準を満たす人が対象です。詳しくは、主治医に相談してください。

受付日時

5月2日(月)～6月30日(木)

(土・日曜日・祝日を除く)

午前9時～正午、午後1時～5時30分

提出書類 更新申請書・医療意見書・世帯全員の住民票

健康保険証・印鑑など

※申請書類は、対象者に4月下旬ごろに郵送しています。

問合せ先 加東健康福祉事務所(地域保健課)

☎(42) 5111(代表)

町営住宅の入居者募集

申し込みは5月16日(月)午後5時まで

【普通町営住宅】
所得金額(収入月額)が158,000円以下(裁量階層世帯の場合214,000円以下)の世帯が対象

- ①中区安坂団地(4) 1戸(H10建/RC/3LDK) 入居者負担月額 19,300円～28,700円(37,900円)
- ②加美区的場二宮団地 1戸(H5建/木2/3DK) 入居者負担月額 17,700円～26,400円(34,800円)
- ③加美区寺内団地I棟 1戸(H5建/準耐火/3LDK) 入居者負担月額 16,300円～24,300円(32,000円)

常時受付中！
【子育て世帯・若者世帯向け町営住宅】
【特別賃貸町営住宅】
所得金額(収入月額)が158,001円以上487,000円以下の世帯が対象

◆募集住宅の詳細は、下記へお問い合わせください。

※入居者負担月額は世帯総所得額により決定し、敷金は家賃の3カ月分の負担となります。

※応募多数の場合、町営住宅入居者選考委員会で住宅困窮度の判定を行い、同程度の困窮度とみなされた場合には公開抽選となります。

※入居可能日は6月上旬の予定ですが、都合により前後することがあります。

◆県営住宅「八千代下野間住宅」の空き家情報・受付方法は、下記へお問い合わせください。

問合せ先 住民課住宅政策室 ☎(32) 4776

訂正とお詫び

広報たか4月号において、次のとおり記載内容に誤りがありました。訂正し、お詫びいたします。
□わが家のアイドル
・お子さんの氏名に誤りがあり、お父さんの氏名に誤りがありました。正しくは「昂之助くん」です。
□くらしの情報館
・おくやみの世帯主氏名に誤りがありました。正しくは「多方永一さん、渡邊克己さん」です。
□職員人事異動
・八千代幼稚園の職員の名に誤りがありました。正しくは「森脇舞さん」です。

入札結果

工事名	場所	請負金額(税込)	予定価格(税込)	落札率	請負業者
3月1日実施		単位:円	単位:円	単位:%	
的場の二宮団地外部改修工事実施設計及び工事監理業務委託	的場	294,000	996,450	29.50	藤井建築設計事務所
多可加美地区【その1】機能強化対策工事	加美区内	17,535,000	22,713,600	77.20	(株) 双葉
多可加美地区【その2】機能強化対策工事	加美区内	16,170,000	21,618,450	74.80	(株) 双葉

母子保健事業

問合せ先 健康福祉課 ☎(32) 5151

行事名	月日	時間	対象
母子健康手帳交付	5月10日(火)	8:45～11:30	持ち物:妊娠届出書・印鑑 ※妊娠健康診査費助成の手続きも行います
妊婦健康相談	5月23日(月)	〃	(町内に住所を有する妊婦が対象)
6月9日(木)	〃		
4か月児健診	5月13日(金)	13:00～14:00受付	平成23年1月生まれ
9か月児育児教室	5月18日(水)	9:30～10:00受付	平成22年7月生まれ
1歳6か月児健診	5月31日(火)	13:10～14:00受付	平成21年10月1日～11月30日生まれ
2歳児育児教室	5月12日(木)	9:30～10:00受付	平成21年3月20日～4月19日生まれ
もぐもぐ離乳食教室	5月19日(木)	9:30～9:50受付	7～11か月児(要申込・託児有)
乳幼児育児相談	5月11日(水)	9:30～11:30	自由参加

※実施場所はすべてアスパル(健康福祉センター)です。

健康づくり事業

問合せ先 健康福祉課 ☎(32) 5151

行事名	月日	時間	場所
一般健康相談(保健師・栄養士)	5月17日(火)	9:30～11:30	アスパル
あすなる教室	5月19日(木)	13:30～15:30	アスパル
	5月17日(火)	〃	交流会館
	5月20日(金)	〃	八千代プラザ
	5月12日(木)	19:30～21:00	アスパル
短期集中健康運動教室1期	5月19日(木)	〃	アスパル
	6月2日(木)	〃	アスパル
ヘルシークッキング1期	5月20日(金)	9:50受付	アスパル
テーマ:食事のバランスって? 持ち物:エプロン・三角巾・タオル 参加費:200円			
ポリオ予防接種	5月24日(火)	13:30～14:30	アスパル
対象:平成22年7月1日～12月31日生			
オストメイトのつどい	5月21日(土)	13:30～15:30	アスパル
こころの相談(要予約)	5月25日(水)	9:30～15:30	八千代プラザ
メンタルヘルス相談(要予約)	5月27日(金)	13:30～16:00	西脇市役所
加東健康福祉事務所地域保健課(要予約)			☎(42) 5111
こころのケア相談	5月26日(木)	13:30～	加東健康福祉事務所

身体障害者相談・知的障害者相談・精神障害者相談

問合せ先 健康福祉課 ☎(32) 5151

- ◆身体障害者・知的障害者相談
6月1日(水)
午後1時～4時 アスパル
小谷隆亮・西田武義・吉崎敏郎
- ◆知的障害者相談(要予約)
第3火曜日(祝日は除く)
午前9時～正午 アスパル
のぞく療育園相談員

- ◆身体障害者相談
6月3日(金) 午後1時30分～4時
ささゆりふれあいセンター
宮崎維二・植山八郎
6月8日(水) 午後1時30分～4時
加美プラザ
吉田忠雄・藤村正幸
- ◆精神障害者相談
5月6日(金)・18日(水)
6月3日(金)
午前9時～正午
厚生会館2階 ☎(30) 0070
白ゆり会相談員

心配ごと相談

(民生委員が相談に応じます)

問合せ先 社会福祉協議会 ☎(32) 3425

- 5月6日(金) 午前9時～正午
アスパル
桑村洋子・小林利昭
- 6月2日(木) 午前9時～正午
アスパル
小西敏政・遠藤泰造
- 5月10日(火) 午前9時～正午
加美プラザ
岡本文穂・藤田光雄
- 5月18日(水) 午後1時30分～3時30分
ささゆりふれあいセンター
藤田勝正・藤田建三・宮崎喜八郎

合同相談

(町内3カ所で開催します)

問合せ先 健康福祉課 ☎(32) 5151
総務課 ☎(32) 2382

- 5月9日(月) 午後1時～3時
ところ アスパル
人権擁護委員 藤井良夫
岸本小夜子
高橋雅子
行政相談委員 藤浦弥宗次
民生委員 遠藤泰造
身体障害者相談員 小谷隆亮
ところ 加美プラザ
人権擁護委員 大江 保
吉田純子
民生委員 深田一雄
身体障害者相談員 吉田忠雄
ところ 八千代プラザ
人権擁護委員 近藤寛隆
清水光義
行政相談委員 門脇教蔵
民生委員 門脇國明
身体障害者相談員 宮崎維二

※人権相談は、午前10時～正午まで開催しています。

消費生活・多重債務相談

問合せ先 生活安全課 ☎(32) 4777

- 毎週金曜日(祝日は除く)
午前10時～正午、午後1時～4時
多可町役場相談室(受付は生活安全課にて)
消費生活専門相談員 蛭田栄

多可っ子悩み相談

問合せ先 多可町青少年育成センター ☎(32) 3423

- 毎週月～金曜日(祝日は除く)
午前9時～午後4時30分
相談内容「児童・生徒の悩みや子どもの教育に関する悩み全般」

5 暮らしのカレンダー

May.

※4月11日現在で確認できた行事などを掲載しています。



●多可町生涯大学開講式
【記念講演】
～人とあそびココロとコミュニケーション～
講師：生涯学習サポート兵庫事務局 山崎清治さん
と き：5月19日(木) 午前10時～
と ころ：ベルディーホール

1日(日)	●第4回児童館まつり AM9:00～那珂ふれあい館
2日(月)	
3日(火)	
4日(水)	
5日(木)	●八千代コミュニティプラザオープン式典 AM9:30～八千代プラザ
6日(金)	●演劇セミナー PM7:00～ベルディーホール
7日(土)	●おもしろ理科教室 AM10:00～みなみ児童館 ●あそび広場 AM10:30～中児童館 ●書道教室 PM1:30～中児童館
8日(日)	●多可町婦人会・消費者協会総会 AM10:00～八千代プラザ ●体指ふるさと新緑ウォーキング AM9:00～フロイデン八千代など
9日(月)	●書き方教室 PM4:00～みなみ児童館
10日(火)	
11日(水)	●しゃべって遊ぼう児童館 AM10:00～みなみ児童館
12日(木)	
13日(金)	●演劇セミナー PM7:00～交流会館
14日(土)	
15日(日)	●わくわく体験教室[天体観測] PM6:15～にしわき経緯度地球科学館
16日(月)	

17日(火)	
18日(水)	●しゃべってあそぼう児童館 AM10:00～中児童館
19日(木)	●多可町生涯大学開講式 AM10:00～ベルディーホール ●多可町文化連盟総会 PM7:30～ベルディーホール
20日(金)	●農業委員会総会 AM9:00～多可町役場 ●演劇セミナー PM7:00～交流会館
21日(土)	●子ども教室～作って遊ぼう～ AM9:00～エーデルささゆり芝生広場 ●書道教室 PM1:30～中児童館 ●工作教室 PM1:30～中児童館
22日(日)	
23日(月)	●書き方教室 PM4:00～みなみ児童館
24日(火)	
25日(水)	●しゃべって遊ぼう児童館 AM10:00～みなみ児童館
26日(木)	
27日(金)	●演劇セミナー PM7:00～交流会館
28日(土)	●おもしろ理科教室 AM10:00～八千代地区内
29日(日)	●多可町消防団分団消防操法大会 【加美区】 AM7:30～加美プラザ駐車場 【中 区】 AM8:00～防災センター
30日(月)	
31日(火)	

東日本大震災にかかる義援金の状況

町へお寄せいただいた義援金は、3月31日現在で8,969,509円になりました。ご協力いただいた皆さんに心からお礼申し上げます。

送金状況

【3月16日送金】

送金先	金額
岩手県町村会	500,000円
宮城県町村会	500,000円
福島県町村会	500,000円
日本赤十字社	1,500,000円
合計	3,000,000円

【4月4日送金】

送金先	金額
岩手県町村会	1,000,000円
宮城県町村会	1,000,000円
福島県町村会	1,000,000円
日本赤十字社	2,000,000円
合計	5,000,000円

町および町社会福祉協議会では、引き続き義援金を受け付けています。
募金箱の設置場所
【多可町】
役場、加美プラザ、八千代地域局
【多可町社会福祉協議会】
中・加美・八千代支部、ヘルパーステーション、春蘭荘、おもいで荘、図書館、中央公民館、那珂ふれあい館

お知らせ

町長「出前ふれあいトーク」

町長が町内各所を訪問し、住民の皆さんとの情報共有を図りながら意見交換をさせていただきます。

対象 既存の団体や5人以上のグループ(団体およびグループ単位を原則とします)

※希望日の30日前までに申込書を提出してください。

※公務の都合上、支障がある場合は、別途日程調整させていただきます。

※町からは、町長および関係部署の課長が出席します。

問合せ先 地域振興課
☎(32) 4779

みんなの善意

【3月1日～31日】
◆町への寄付◆
【中 区】
楚崎太宗さん(曾我井)

【加美区】
池田重喜さん(市原)

【八千代区】
マイスター工房八千代スタッフ一同

【町外】
生命の貯蓄体操普及会西脇多可連合
片岡サカエさん

おめでた

3月1日～31日届出(敬称略)

【中 区】
安楽田 作山 芽依
中村町 藤原 庵路
鍛冶屋 藤原 央路
高岸 西川 優妃
茂利 吉水 未来
達也

おくやみ

3月1日～31日届出(敬称略)

【中 区】
安楽田 青井 美咲
【加美区】
西山 花瀬 心美
豊部 元井 大成
曾我井 大西 義晃

【八千代区】
大屋 市位 侑久
下野間 岸本 蒼司
博

【町外】
高岸 西田 達己
天田 三橋 保雄
東安田 長谷川 廣子
安坂 笹倉 幸夫
田野口 吉田 とみえ
中安田 伊藤 敏美
岸上 平武 佳
奥中 竹内 正佳
81 86 87 97 77 79 83 71
本 本 本 本 本 本 本 本
善 薫 治 人 人 人 人 人

【中 区】
茂利 檜原 龍夫
高岸 北藤 明美
岸上 安平 千代子
曾我井 大西 よしみ
曾我井 大西 義晃

【加美区】
大袋 藤原 義郎
的場 岩本 ふみえ
杉原 酒井 ますえ
轟 森本 秀雄
市原 梅田 公三
的場 市場 しめ
清水 竹本 英夫
西山 橋間 嘉祐
山口 内藤 陸二
三谷 井上 庄二
【八千代区】
仕出原 宮崎 一幸
中野間 小山 治
門田 河崎 マキエ
下三原 青位 博
73 91 79 61 79 88 98 80 90 93 92 83 86 89 77 83 89 63 58
本 企 昌 た 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本
人 美 弘 づ 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人

広告

デイサービスセンター
パワーリハビリ倶楽部

リハビリ・マッサージのことならおまかせください。
(介護保険適応)

多可郡多可町中区鍛冶屋846-2
☎ 0795-30-2708

住宅・土地の事 はお気軽にご相談下さい!

(社)全国宅地建物取引業保証協会会員
(社)兵庫県宅地建物取引業協会会員
宅地建物取引業者免許番号/兵庫県知事(1)350360

まちづくりを考える

有限会社 藤通不動産

～播磨の田舎くらし友の会(主催)～
TEL.0795-32-4700
多可町中区安坂364-1(安坂公民館となり)

創業は大正5年
お墓のご用命は

山南本店
滝野店
篠山店
ひかみ店

株式会社 森田石花

☎0120-4-14830
http://www.morita-stone.co.jp

わかりやすい保険がイイ!
モレ、ダブルも解消!

生命保険・医療保険・がん保険・自動車保険の
加入内容確認・相談(無料)実施中
加入保険会社を問いません。要予約、まずはお電話ください。「あんしんセエメエ」

超保険

※「あんしんセエメエ」は東京海上日動あんしん生命のキャラクターです。
東京海上日動火災保険(株)募集代理店
東京海上日動あんしん生命保険(株)募集代理店

(有)ホケン兵庫(加美区熊野部788-9)
電話 35-1163 募資10-KF08-S0386

広告



【写真】①活動を通し、人の輪がどんどん広がります／②手作り甲冑で戦国時代にタイムスリップ／③すべて手作りの城山まつり 準備も着々と進みます

町内の人・グループを紹介 キラリ☆輝く 多可人 63

郷土の歴史を傳承し、
夢と誇りのあるまちづくりを目指す

野間城保存会

八千代区中野間にある野間城跡。

この場所は、南北朝時代から戦国時代後半までの約200年間、北播磨を中心に支配していた有田氏が治め、本拠地としていた場所です。最盛期には城山に野間山城、トン名山に光竜寺山城を築き、山すそには館や武家屋敷が軒を連ね、城下は大変栄えていたそうです。

このような魅力ある郷土の歴史を傳承し、まちづくりに生かそうと活動しているのが野間城保存会です。同会では、野間城や有田氏に関する歴史を深く探求するとともに、地域の人にその魅力を伝えるため、ユニークな活動を展開しています。そのメインイベントが城山まつりです。まつりでは、

メンバーの皆さんをはじめ地元の皆さんが手作りの甲冑を身にまとい登場。戦国時代に思いをはせながら練り歩く武者行列は、春の風物詩となっています。また、劇団シーブの協力を得て、8年前から城山を題材にした演劇も披露しています。

「地元に住んでいても野間城のことを知っている人は少ない。わたしたちは、活動を通じて、皆さんに地域の魅力を伝え、ふるさとへの誇りを呼び起こしたいと考えています。また、都市と農村との交流が深まり、地域が活性化することにも期待しています」と語るメンバーの皆さん。

5月3日には、第17回城山まつりが行われます。皆さんも戦国時代にタイムスリップしてみませんか？

わたしたちの多可町

- 人口 23,634人(前月比-56)
- 男性 11,435人(前月比-35)
- 女性 12,199人(前月比-21)
- 世帯数 7,470世帯
(平成23年4月1日現在)

たかテレビ番組表

たかテレビ番組表の確認・照会は、文字放送または携帯QRコードでご覧ください。
番組更新は、月・火・木・土曜日の午後5時です。

問合せ たかテレビ局 ☎(35)1001

